

さんとめ通信 14号 2026・7月

さんとめどんぐり村運営委員会

7/19(日)「わくわく探検隊」を開催しました。初夏の日ざしを浴びながらどんぐりヤマに息づいているいのちを、みんなで探しあててゆきました。

夏休み直前でしたが、5家族(大人8名、子ども9名)が参加してくれました。

最初に、講師の井草さんから、どんぐりヤマの説明がありました。1999年ごろ廃棄物処理業者が密集し、排煙と異臭がたちこめる「ヤマ」から、生活クラブ組合員や地元農家の有志のひとたちの努力によって、現在にまで回復できた歴史を語ってくれました。ヤマを守る心を、受け継いでゆく大切さを想いました。



いよいよ「探検」の始まりです。講師の佐藤さん(生物担当教師)に教えられながら、どんぐりヤマのいきものを、虫取り網とかごを抱えながら、みんなで探してゆきました。お目当てのカブトムシは、去年見つかった樹液の幹や堆肥場を探しても見当らず、根を掘り起こした中や幹に飛んできたものを、捕まえることができました。

(原因は、最近の猛暑の他、食べ残しのツノが散らばっており、カラスの仕業が考えられました。)



カブトムシは残念でしたが、他のいろいろないきもの・クワガタ・カミキリムシ・
ナナフシ・カタツムリ・バッタ（ミニサイズ）・なんとヒキガエルもつかまりました。
あらためて、どんぐりヤマのいのちの多様さを実感しました。



時間いっぱい探してから、全員の虫かごを
ならべ、発表会を行ないました。

佐藤先生からは、それぞれのいきものを
育てるアドバイスをいただきました。

最後に、春に菌を植えた原木椎茸のほだ木
を見学し、「探検隊」は解散となりました。





【参加された皆さんからの感想の抜粋です。】

どんぐり村の成り立ちを聞けたり、大人も
真剣に虫探しに没頭できる貴重な時間でした。

生物の先生からお話を聞けるのも良かったで

す！ 去年たくさんカブトムシが獲れた事を伝えた家族が、今回2組参加してくれて
いました。無料で子供と参加できる自然の中でのワークショップはかなり貴重で魅
力的なので、公式インスタの回数は増やしていくと思いますが、子育て世代により伝
わると思います。 (NN)



親子共々、とっても楽しかったです！ 昆虫のことを沢山教えてくれる先生がいたこ
とは驚きや新たな発見があってすごく面白かったです！ まだ子供達も小さく、夜の
虫取りは厳しいので、昼間にクワガタやカブトムシが捕まえることができ子供達
も大喜び。有り難かったです。そして初めて自分で捕まえた愛着のあるカブトムシを
飼うこともできました。先生が飼い方も教えてくださったので、心強かったです。
虫除けや、麦茶なども用意してくださっていて、さらに皆さんとても優しく子供達の
こともよく見てくださっていたので、親として安心してある程度子供を自由にさせ
てあげることもでき、とてもとても助かりました！ ありがとうございました。(KT)



いきものの数が、昨年よりも少なかったのが残念でしたが、夏休み初めの
どんぐりヤマならではの「探検」を、親子で楽しんでもらえたならば嬉しい
です。 11月の第7回「どんぐり村秋まつり」にも、ぜひ来てくださいね。

(どんぐり村事務局 赤間)

※どんぐりヤマの使用ルール&
申込書式は、HP に載っています。
こちらの QR でご覧ください。

